撮影の設定を変える — 撮影メニュー

撮影時に使う機能を設定できます。

撮影メニューの使い方

1 **MENU/OK** ボタンを押します。
撮影メニューが表示されます。

☛ チェック
- 撮影メニューに表示される項目は、撮影モードによって異なります。

2 変更する項目を選びます。

3 設定の変更に移ります。

4 設定を変更します。

5 **MENU/OK** ボタンを押して、決定します。

6 **DISP/BACK** ボタンを押して、撮影画面に戻ります。

撮影メニュー一覧

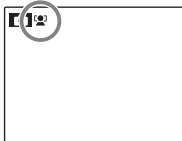
メニュー項目	機能	設定	工場出荷時	参照ページ
EXR モード	モードダイヤルが EXR のときにシーンに合った EXR モードを設定できます。	EXR AUTO/HR/SN/DR	EXR AUTO	P.23
Adv. アドバンストモード	高度なテクニックが必要な写真を簡単に撮影できます。	//		P.31
シーン選択	モードダイヤルが SP のときに、好きなシーンポジションを選んで、モードダイヤルに割り当てることができます。	N/N/////////////////TEXT		P.35
ISO 感度	光に対する感度を変更できます。	AUTO/AUTO(1600)/AUTO(800)/AUTO(400)/12800/6400/3200/1600/800/400/200/100	AUTO	P.81
画像サイズ	撮影する画像の大きさを変更できます。	L 4:3/L 3:2/L 16:9/M 4:3/M 3:2/M 16:9/S 4:3/S 3:2/S 16:9	L 4:3	P.81
画質モード	撮影する画像の画質を変更できます。	FINE/NORMAL	NORMAL	P.88
D-Rng ダイナミックレンジ	明るい部分の白とびを防ぎ、目で見たままに近い写真を撮影できます。	AUTO/R100 100%/R200 200%/R400 400%/R800 800%	AUTO	P.88
フィルムシミュレーション	撮影する画像の発色や階調を変更できます。	STD PROVIA/V Velvia/S ASTIA/B モノクロ/SEPIA セピア	STD PROVIA	P.82
WB ホワイトバランス	光源による色の違いを調整できます。	AUTO/////1/2/3//	AUTO	P.89

メニューを使いこなす

メニュー項目	機能	設定	工場出荷時	参照ページ
連写	連続撮影ができます。	/ / / /OFF	OFF	P.90
顔キレイナビ	人物を明るく目立つように撮影できます。	ON/OFF	OFF	P.86
測光	カメラが被写体の明るさを測定する方法を変更できます。	/ /		P.92
AF モード	ピントを合わせるエリアを変更できます。	/ / /		P.92
個人認識	顔画像と一緒に個人の名前や誕生日などの情報を登録することができます。	—	—	P.93
動画ピクセル	動画の画像サイズを変更できます。	HD 1280/640	HD 1280	P.59

顔キレイナビで撮影する（顔キレイナビ）

顔キレイナビを使うと、カメラが人物の顔を検出し、背景よりも顔にピントと明るさを合わせ、人物を明るく目立つように撮影できます。人物が左右に並んでいるときなど、背景にピントが合いがちなシーンでの撮影に適しています。また、赤目（フラッシュ発光によって瞳が赤くなる現象）も補正できます。

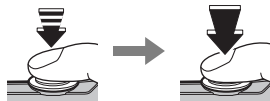
顔キレイナビを ON にすると、液晶モニターに が表示されます。

☛ **チェック**

- 赤目補正を行う場合は、セットアップメニューで赤目補正を ON に設定してください（→ 103 ページ）。

1 被写体に合わせて構図を決めます。

人物の顔の上に緑色の枠が表示されます。

カメラが複数の顔を検出した場合、中央付近の顔の上に緑色の枠が、その他の顔の上に白い枠が表示されます。

2 撮影します。

緑色の枠内の顔にピントと明るさを合わせて撮影します。